

いせはら 観光ボランティア ガイド&ウォーク協会ニュース



No.333 2026年7月20日 発行
事務所：〒259-1131 伊勢原市伊勢原 3-11-23 上野方
電話：(080) 7382-8217 (17時～19時にお願ひ致します)
◎観光ボラホームページ <https://kankobora.amebaownd.com/>



宮司様より神社の由来と中村氏の説明

た。中村一族は、源頼朝が平家打倒の旗揚げを行った際に大きな貢献をしたことで知られています。初代中村宗平の子である武士・土肥氏・土屋氏にまつわるお話も伺いました。特に平塚を本拠とした土屋氏ゆかりの地を巡る「秦野の東光寺と土屋一族」と題して観ボラウォーク(10月13日)を企画していますので、ぜひご参加ください。また、中村一族の館跡についても主に三ヶ所をご紹介いただきました。集合写真を撮影したあとには神楽殿も案内していただき、歴史と文化に触れる貴重な時間となりました。宮司様ありがとうございました。



中村一族ゆかりの里と大山道を歩く

6月9日(火) 参加者31名

ウォーク当日朝6時のNHKの降雨予想は20%でしたので予定通り、ウォークOK、中井町役場で恒例の体操を行い、今回のコースは坂の上り下りを含む6.5kmの健脚向けであることから、いつもより念入りに足をほくしてから歩き始めました。季節ならではの田植えの風景を眺めつつ中村川に沿って進み最初の目的地である「五所八幡宮」に到着しました。

中村宮司様からパンフレットをいただき神社の由来や中村一族の歴史についてお話を伺いました。

【五所宮の由来】
八幡宮の勧請5番目とされています。

- 一に宇佐宇佐神宮
- 二に男山(京都岩清水八幡宮)
- 三に鎌倉(鶴岡八幡宮)
- 四に河内(大阪壺井八幡宮)
- 五に足柄上群中井町(当社)



中村川沿いの土手道、左手は水田



大山道の急坂を登る健脚自慢の皆様

大山道標のある場所では「この道はどこから来ているの?」という質問があり、班長が「待ってました。羽根尾通り大山道で、東海道の羽根尾から来ています」と説明すると、皆さんうなずきながら聞き入っていました。その後、大山道の分岐点である一本松からメガソーラー発電所へ向かいました。

あいにくの天気で発電はしておらず、素晴らしい景色も見られなかったのは残念でしたが、周囲の自然や広がる地形を感じながら歩く時間はとても貴重でした。その後、大山道の分岐点に戻り、昔ながらの大山道をひたすら歩いて進みました。医療機器や圧力計などで知られるテルモの横を通り、井ノ口公民館そばにある軽便鉄道の碑を見学しました。井ノ口小学校前からバスに乗り、帰路につきました。今回のウォークも、参加者の皆さまと安全に楽しく歩くことができました。季節の風景や歴史に触れながら過ごした時間が、この時期ならではの思い出となりました。

さて、ウォークは9月までお休みになります。暑い季節ですが、どうか無理なくお過ごしください。また秋の風を感じながら、皆さまと元気に歩ける日を楽しみにしています。



大山道(六本松通り) 追分に集められた道標



ウォーク詳細はこちら
QR からスマホで確認!

上野 幸男 記

第16期 観ボラガイド講座は7月11日開講

宮村教育長、柏木観光協会長、講師の参加の元
一般観光ガイド13人、英語講座に18人受講

猛暑の7月11日午後、第16期観光ガイド養成講座が開講式を行いました。司会は、会長代行前田秀資氏が勤め、蕨本明会長のあいさつの後、宮村教育長が「16期に及ぶ講座の開講は生涯学習としてもすぐれた成果、成功を祈念」と激励の挨拶をしてくれました。

続いて、市商工観光課近藤係長が挨拶、柏木定俊観光協会会長は、初めて出席して「伊勢原の観光を仲間として手を取り合って推進しよう」と連帯の挨拶をして大きな拍手を受けていました。受講生は一般観光ガイド受講生13人、英語ガイド講座生18人が熱心に聞き入っていました。

来賓と一緒に記念撮影

来賓の方がご挨拶のあと退席する都合

上、全参加者が出席の記念写真を撮る観ボラの習わしで行われました。

受講生にとって
は来賓との、まさに
記念になる瞬間
となりました。



第16期観光ガイド養成講座開講式

蕨本会長講座内容を説明

観ボラ結成は「1998年11月8日県下で8番目に結成」など述べ、企画ガイド、依頼ガイド、協力ボランティアのほか、伊勢原市と地域への協力活動など紹介しました。

英語ガイド講座は、「大山バス終点近くの大山インフォメーションセンターで外国人相手の案内業務を手伝う」内容など説明しました。

講座ごとの説明も分かれて

基本説明の後、

* 一般ガイド講座生13人は、渡辺責任者を囲んで各論説明をつけ、自己紹介をして和やかに、たくさん質問とご意見が出されておりました。

* 英語ガイド講座生16人（欠席者2人）は車座になって、説明をつけ、「マイネーム イズ」と言って自己紹介を行っておりました。

筆者は第一期の修了生だが、自己紹介を英語ですることを第一課でやったものだが、レベルの向上に歴史を痛感した次第。受講生は「新しい希望を胸に、明るい表情」で「やる気満々のエネルギー満開の開講式」は成功裏に「すがすがしい気分全開」「前途洋々」のうちに結びとあいなりました。

大山クリーンキャンペーンに協力

11日午前、恒例の大山クリーンキャンペーンが実施され、観ボラから佐藤副会長、及川、渡部幹事が参加し、市職員と大山観光振興会の人たちでティッシュとクマ除けホイッスルが入っているゴミ袋を登山客に手渡し「ゴミの持ち帰りをお願いします」と呼びかけました。久しぶりの快晴でしたので大勢の登山者でした。



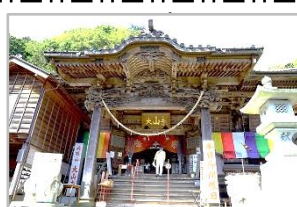
大山観光振興会
目黒宮司の挨拶

観ボラ新企画！

大山寺 定点ガイド9月中旬から実施

この度、観ボラは伊勢原市商工観光課と話し合い、「大山寺を土日休日ガイドすること話し合い、9月中旬から実施の予定です。

大山寺に行く「グリーン帽の観ボラ役員が案内してくれる」ということです。観ボラの新企画です。



大山寺

日本遺産還元金をもとに実施されます。詳細は次号で、乞う期待！
事務局

大河ドラマの署名32万筆を超過
32万1082筆に大きく前進

この間、埼玉・越生町の戸口さんは572筆集約、自修館中等教育学校では50筆、作家の加藤義勝さん、町田市太田三郎さん、岩手県の人からも、他に窪谷さんなど届いております。「NHK大河ドラマに」陳情は取り組む努力中です。

いせはら市民大学開講は9月26日

第22期いせはら市民大学・楽しい講座は開講9月26日で、チラシを配布中です。現在受講生募集中、締め切りは8月28日。申し込み先は、市社会教育課と三上宅。（連絡先はチラシに掲載）副市長の講演や、認知症の大家の講座、青い目の人形の見学、市内で天下に有名な企業の見学など多彩な内容で実施されます。ちなみに、これまでの受講参加者数は1万782人となっています。

年会費納入と会員募集のお願い

会員の皆さんにはいつもお世話になっております。まだ、年会費の未納の方は、7月中にお願いいたします。（切手でも可）来年は結成30年。結成以来、伊勢原流の活動、「創造と挑戦」のボランティア精神で市民と密着して発展してきています。また、お仲間を会員にお誘い下さるようお願いいたします。よろしく願いいたします。

事務局より

姉妹都市交流

観ボラ副会長 前田秀資

7月8日の観ボラ例会でも紹介されましたが、市政55周年記念・第59回伊勢原観光道灌祭りの「御柱里曳き引き手募集」が現在、行なわれています。募集のチラシには市政55周年を記念して、姉妹都市である茅野市と協力・連携し、御柱の曳行（えいこう）を次のとおり予定しています。御柱の引手を募集いたしますので、参加につきましては皆様のご協力をお願いいたします。とあります。一般市民の皆様にも、ぜひご参加いただきたいと思います。次第です。

さて、今年は伊勢原市と長野県茅野市が姉妹都市となつて40周年の記念すべき年です。

両市の姉妹都市調印式が行われたのは昭和61年の1月21日。会場は茅野市役所庁舎内でした。

私は地元紙の記者として、市から要請され出席しました。当日、まだ暗い午前6時頃だったと思いますが、公用車が用意されており、出発しました。同乗者は市職員のほか、毎日新聞平塚支局の川島銀次郎記者で、その後すっかり親しくなり、本当にお世話になりました。

厳冬期とあって中央高速は凍つくような景色の連続でした。寒さが二ガテな私はすっかり落ち込んでしまい、木造2階建ての茅野市役所に到着した時には、やれやれという感じでした。（続く）

伊勢原川柳会（ひね朗会）6月期

テーマ「歌」

お詫びして歌でごまかす添乗員
歌は好き今も校歌祭やってます
ひばりさん歌はやっぱ演歌です
このみず

知らぬ間に鼻歌軍歌風呂の中
恵子さん嗚呼道灌で全国区
共白髪マイク握ってふたり酒

良く生きた鼻歌まじりのわが人生
もう一度聴いて寝たいな子守歌
カラオケは全て吐き出す社交の場

おぼえてるうたった軍歌丸暗記
銀恋をつづけてうたう持て男
七重八重太田道灌お恵さん
武玄 康雄

「自由句」

トランプは負けて依怙地の見栄を張り
遺言は九条守れ孫曾孫
我が夫婦お手をつないでディケアー

つゆに入り変化あじさい自己主張
麦トコにはんぺんのせて生シラス
汗出ない笑い出る出る落語席

メロニーと背比べするサナエさん
忙しい秘書を参考人に出せばよい
A-1の武器の利用は禁止する

女房を女神と見れば家事円満
ボラ活は平和な世界で出来ること
久しぶり会って喜ぶ散歩友

武玄

観光ガイド講座に思う

観ボラ 三上利栄

今年の第16期観光ガイド講座受講生は31人、心から歓迎です。開設にかかわったものとして感無量です。振り返りますと、一般観光ガイドの1期生は、2011年（平成13年）の第14回総会で決議からです。役員の後継者づくりと15周年記念事業として創設された事業でした。観ボラ結成して15年の記念事業だったわけです。実は、結成して、3年後に「伊勢原市民塾」として講座を3年間ぐらい実施していた経験があり、継続性に努力の中心をおいた記憶があります。

外国語ガイド講座は、第18回総会（2015年5月・平成27年）で決議されて実施されています。観光立国・日本振興を願う大山に設置された大山インフォメーションセンターに通訳と一緒にその協力者として観ボラが配置される展望として創設されたものです。講座内容は、一般会話と相模大山（観ボラ4代目会長・宮崎武雄さんの「相模大山」を英訳にしてテキストに。翻訳は石井久恵さんの協力でした。講座は継続してよかったと思います。一般ガイド16年、英語講座10年の歴史というわけ。よくぞ継続したと評価します。

伊勢原には、大山を始め、太田道灌の歴史と墓など、古墳、神社仏閣も多く、史跡もあります。このふるさと伊勢原を市内外の人に案内して喜ばれるガイドは「自分のため、市のためになるから町興し」には適切な活動スタイルといえます。自力と努力で積み上げてきた伝統と実績に胸張って一年後には「伊勢原よいところ」を「グリーン帽にスマイルで活動する雄姿」に期待が高まっています。

（※ 伊勢原市ホームページより）

◆市制55周年記念 第59回伊勢原観光道灌まつりを開催します！

（公開日）2026年 6月22日

【概要】

本市で没した文武両道の鑑「太田道灌公」を偲んで開催される伊勢原観光道灌まつり。恒例の「太田道灌公鷹狩り行列・北条政子日向薬師参詣行列」のほか市制55周年を記念して、3年ぶりに茅野市から「御柱里曳き」を招致するなど、多彩な催し物が行われます。

【開催日時】

10月3日（土曜日）午後 1時～午後7時30分
10月4日（日曜日）午前10時～午後5時30分

※参加者の募集に係る内容や各種催し物、道灌・政子行列に出演する芸能人の情報などは、特設サイトにて順次掲載します。

＜お問合せ＞

経済環境部 商工観光課 観光係
住所：伊勢原市田中 348 番地
TEL:0463-94-4729

2026年 9月～10月 スケジュール

行 事		実施日・時刻		難易度	距離	参加費	主なコース
熱中症を避けるため8月はありません							
・秦野湧水巡りと出雲大社相模分祠 涼を求めて秦野の湧水を巡りながら、 「関東のいずもさん」など歴史のある神社仏閣を訪ねます。	9月16日（水） 《昼食休憩・有》 集合 秦野駅改札口 9時30分 解散 秦野駅南口 14時頃	★★	約6km				秦野駅→弘法の清水→寿徳寺湧水取水口→いまいずみほたる公園→今泉名水桜公園→今泉神社→浄園寺→出雲大社相模分祠→どうめいの泉→兵庫の泉→小藤川湧水→まいまいの泉→今泉あらい湧水公園→秦野駅
・日向の彼岸花の群生地から七沢路へ 定番彼岸花をゆつくり鑑賞後、七沢にある自然環境保全センターへ。解散後はお買いものやお食事も楽しめます。	9月25日（金） 《昼食休憩・無》 集合 伊勢原駅北口 8時30分 解散 七沢「食の市」の前12時	★★	約4km				伊勢原駅→日向薬師バス停→彼岸花群生地→日向の坊を歩く→やぎさん牧場の群生地→自然環境保全センター→食の市の前（解散）
・秦野の東光寺と土屋一族の墓を巡る 秦野東光寺の薬師堂には由来ある薬師像があります。金目川へ下ると、かつての土屋城の跡があり、土屋一族の墓があります。最後に洞窟探検をしよう。	10月13日（火） 《昼食休憩・無》 集合 東海大学前駅南口 9時 解散 土屋橋バス停 12時頃	★★	約4.6km				東海大学駅→宿矢名バス停→東光寺観音洞→八声橋→二子塚古墳→土屋橋→熊野神社→大乗院→土屋城址と高陣山→土屋一族の墓→妙園寺→土屋橋バス停（解散）
・矢倉沢往還を歩く④《渋沢→松田》 いよいよ平安・鎌倉時代の矢倉沢往還へ。約20分の峠越えの上り坂の後は秋の丹沢連山、富士山、箱根の眺望を楽しみながら軽快な尾根歩きで松田をめざします。	10月28日（水） 《昼食休憩・無》 集合 渋沢駅南口 8時45分 解散 新松田駅 12時50分頃	★★★	約7km				渋沢駅→渋沢中学校入り口→弘法のすずり水→地福寺→三嶋社・椎の木森→富士見塚→篠窪→神山神社→籠場橋石仏群→延命寺前大門通り→新松田駅（解散）
参 加 費 は おひとり 500円							参加費
コースは変更になる場合があります。また、降雨率 40%以上は中止となります。							
★ 初心者向けコース ★★ 一般向けコース ★★★ 健脚コース ★★★★ 長距離・健脚コース ★★★★★ 同左（大山山頂クラス 杖必要）							
問い合わせ（080）7382-8217・観ボラ事務局 17時～19時 熱中症、雨天の場合などの実施確認先：当日朝、観ボラホームページで確認できます。 または上記電話へ（朝6時30分～7時30分）							

事務局からのお知らせ

*事務局の問い合わせの電話番号が変わりました。
新しい番号は下記に記載しています。

*当日朝、ご自宅にて体温を測り、三三・五度C以上や体調が悪い場合はご参加をご遠慮下さい。

*掲載行事は予約なしでも参加できます。

参加当日、集合場所にて受付けます。(緑の帽子が目印)
行程中の交通費は各自負担となります。

*持ち物と服装

持ち物：弁当(昼食休憩の記載があるコース)、雨具、飲料水、タオル等。マイナ保険証等、レジャーシート、ウォークに適した靴・服装

*会員募集中！ 入会金無料、

令和8年度年会費 一、五〇〇円

*年会費受付中